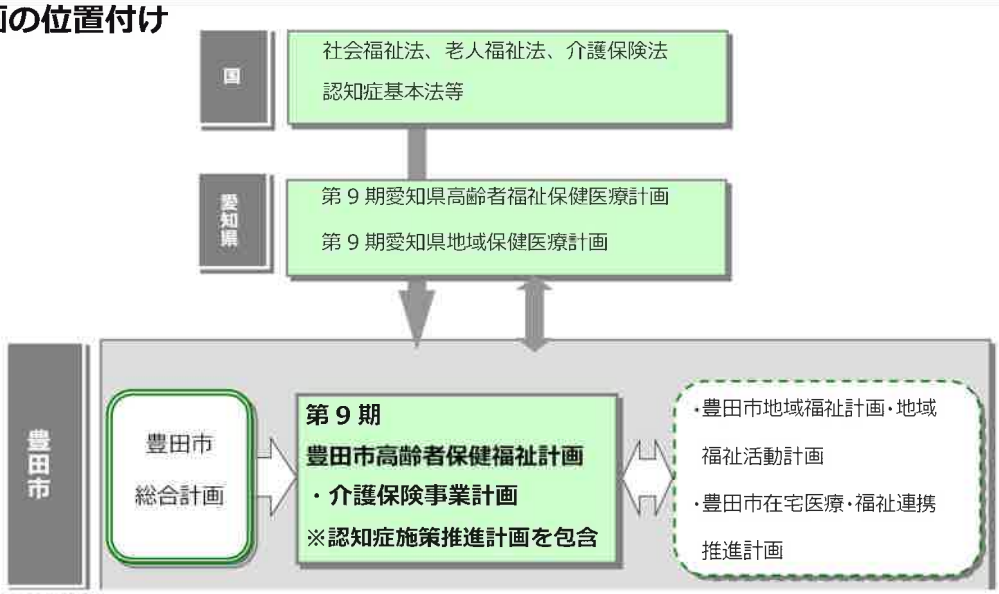
資料 1

【議題１】

第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の取組実績について（報告事項）

1　計画の概要

（１）計画の位置付け



（２）計画の対象

豊田市民及び介護保険の被保険者であり、主に 65 歳以上及び高齢者

（３）計画の期間

令和６年度（2024 年度）から８年度（2026 年度）の３か年

（４）計画のめざす姿

おもいやりのまち　～安心して　自分らしく　生きられる　支えあいのまちづくり～

総合指標		2022 年度	現状値
①	幸せ感が高い高齢者（7 点以上）の割合	66.4%	**64.2%** ↘
	幸せ感が高い要支援者・事業対象者（７点以上）の割合	44.8%	**45.3%** →
②	高齢者が安心して暮らすことのできるまちとして満足している市民の割合　※	45.9% (41.7%)	**39.8%** ↘ **(43.0%** ↗**)**

※（）内は 65 歳以上の結果

（５）重点施策

「めざす姿」の実現のため、３つの施策を重点的に実施。各重点施策の取り組み状況をはかるため「成果指標」を設定。

施策名	成果指標	2022 年度	現状値
介護予防・健康づくりに通じる社会参加	会･グループへ月１回以上参加している高齢者	54.1%	**57.3%** ↗
地域共生を支える体制整備	高齢者の介護や福祉の相談窓口の認知度	40.9%	**47.8%** ↗
社会全体で取り組む認知症支援	認知症の人を理解し、協力している市民の割合	12.3%	**14.5%** ↗

2　取組実績（重点施策）

（1）重点施策１　介護予防・健康づくりに通じる社会参加

	事業名（活動指標と目標）	実績	達成率
1	ＳＩＢを活用した社会参加型介護予防事業の展開 （指標・目標値）① 参加人数：4,000 人 ② 継続者数：3,000 人	① 8,333 人 ② 3,711 人	① 208% ② 124%
2	集いの場へのコーディネート事業 （指標・目標値）コーディネート数：650 件	938 件	144%
3	デジタルデバイド対策事業 （指標・目標値）参加人数：1,000 人	1,009 人	101%
4	地域主体の生活交通への支援 （指標・目標値）ボランティア輸送検討地域数：３か所	５か所	167%

（2）重点施策２　地域共生を支える体制整備

	事業名（活動指標と目標）	実績	達成状況
1	重層的支援体制の推進 （指標・目標値）地域づくり支援件数：100 件	209 件	209%
2	見守りネットワーク強化 （指標・目標値）見守りホットライン協力機関登録件数：2,475 件	2,311件	93%
3	介護サービス人材ベースアップ支援 （指標・目標値）介護人材支援基礎研修の参加人数：30 人	23 人	77%
4	在宅医療・福祉連携推進事業 （指標・目標値）「豊田みよしケアネット」加入率：47.5%	48.8%	+1.3 ﾎﾟｲﾝﾄ

（3）重点施策３　社会全体で取り組む認知症支援

	事業名（活動指標と目標）	実績	達成状況
1	認知症の人の社会参加支援等の推進 （指標・目標値）①認知症サポーター等登録制度の利用人数：100 人 ②社会参加のマッチングを支援した地域包括支援センター数：25 か所	① 148 人 ② 26 か所	① 148% ② 104%
2	認知症の人と介護者への支援の充実 （指標・目標値）①ピアサポート活動の実施回数：１回 ②支援実施事業所数：２か所	①　１回 ②２か所	① 100% ② 100%
3	若年性認知症本人・家族への支援 （指標・目標値）開催回数：４回	４回	100%
4	認知症の早期発見 （指標・目標値）認知症チェックリストの配布数：17,000 部	20,291 部	119%

第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画　重点施策指標・目標数値

重点施策		事業名	事業内訳	担当課	計画書ページ	指標	Ｒ６年度目標	Ｒ７年度目標	Ｒ８年度目標	R7年度実績	R7年度達成率	R7年度取組内容	達成率80%未満又は120%超の場合の要因	課題と課題を踏まえたＲ８年度の取組予定
重点施策１ 介護予防・健康づくりに通じる社会参加 【成果指標】 会・グループへ月1回以上参加している高齢者の割合 （2022年度豊田市高齢者等実態調査） 54.1%	1	ＳＩＢを活用した社会参加型介護予防事業の展開		未来都市推進課 健康づくり応援課	37	①参加者総数（人）	4,000	4,000	1,000	8,333	208%	65歳以上の市内高齢者へ約130種類の社会参加プログラムを提供する	参画事業者の増加や体験会の開催等のプロモーションを行った成果が出たため。	新規参加者のさらなる獲得 ・プログラム参加者の割合が低い地域での本事業の体験イベントの実施 ・自宅訪問や高齢者クラブ、自治区等への講師派遣といった出張型プログラムの拡充 ・プログラムを提供する民間事業者と連携した本事業のPR
						②継続者総数（人）	3,000	3,000	3,000	3,711	124%	65歳以上の市内高齢者へ約130種類の社会参加プログラムを提供する		今後も継続参加に繋がるよう、プログラムの構成や仕組みを工夫する
	2	集いの場へのコーディネート強化		高齢福祉課、介護保険課、健康づくり応援課、地域交流課	39	コーディネート数（件）	650	650	650	938	144%	地域包括支援センター等の拠点において、対象となる高齢者の興味・関心に基づいて集いの場へのコーディネートを実施。	各地域包括支援センターにおける積極的なコーディネートによる。	引き続き事業を実施し、現状の水準を維持・拡大していく。
	3	デジタルデバイド対策事業		高齢福祉課、情報戦略課	39	事業参加者数（人）	1,000	1,000	1,000	1,009	101%	交流館事業、ずっと元気プロジェクト等でスマホ教室を実施。また、市主導でスマホ相談会（豊寿園及びケアハウスみなみ）、スマホ教室（民生委員対象）を実施した。	－	引続き事業を実施していく。
	4	地域主体の生活交通への支援	地域バス・地域タクシー	交通政策課	39	－	－	－	－	213,548	－	地域バス１０地域、地域タクシー４地域の運行	－	引続き事業を実施していく。
			住民主体によるボランティア輸送への支援	交通政策課、介護保険課		ボランティア輸送検討地域数（か所）	3	3	3	5	167%	①コミュニティ・カーシェアリングの運営支援 ：水源カーシェア会（水源町）、平山・平和町カーシェア会（平山・平和自治区） ②ボランティア輸送に対する移動支援サービス専用保険加入に必要な経費の支援 ：たかみお助け隊（高美町）、堤町もりもりたい（堤町自治区） ③乗用タクシーを活用した移動支援サービスの運営支援 ：たかみお助け隊（高美町）、しきしまの家運営協議会（敷島自治区） ④ボランティアドライバーを対象に安全運転講習会の開催	－	①課題 ：●事業運営に必要な資金の確保 ●担い手（運営団体、ドライバー）の高齢化 ②R8年度の取組予定 ：●コミュニティ・カーシェアリングの導入や運営に関する支援 ●ボランティア輸送専用の保険加入に必要な経費の支援 ●乗用タクシーの活用 ●ボランティアドライバーを対象にした安全運転講習会の開催
重点施策２ 地域共生を支える体制整備 【成果指標】 高齢者の介護や福祉の相談窓口の認知度 （2022年度豊田市高齢者等実態調査） 40.9%	1	重層的支援体制の推進	包括的相談支援事業	よりそい支援課、生活福祉課、障がい福祉課、高齢福祉課、健康づくり応援課、保健支援課	42	包括的相談支援事業件数（件）	－	－	－	7,126	－	福祉の相談窓口や社協CSW等による複雑化・複合化した課題を適切に多機関協働事業につなぐ支援を実施	－	引続き事業を実施していく。
			アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	よりそい支援課、生活福祉課、障がい福祉課、高齢福祉課、健康づくり応援課、保健支援課		アウトリーチ等を通じた継続的支援事業件数（件）	－	－	－	2,270	－	同意のない対象者に対し、支援が行き届くように支援会議を経て情報収集や自宅訪問等を実施し、信頼関係を構築し支援同意を得る支援を実施	－	引続き事業を実施していく。
			多機関協働事業	よりそい支援課、生活福祉課、障がい福祉課、高齢福祉課、健康づくり応援課、保健支援課		多機関協働事業件数（件）	－	－	－	632	－	多機関の適切な連携による個別支援の実施。	－	引続き事業を実施していく。
			参加支援事業	よりそい支援課、生活福祉課、障がい福祉課、高齢福祉課、健康づくり応援課、保健支援課		参加支援事業支援件数（件）	－	－	－	262	－	利用できるサービスや等がなく、困難を抱えた住民に対する個別支援について、居場所や生活改善の場等の創出・提供。	－	引続き事業を実施していく。
			地域づくり事業	よりそい支援課、生活福祉課、障がい福祉課、高齢福祉課、健康づくり応援課、保健支援課		地域づくり支援件数（件）	100	100	100	209	209%	高齢者が安心して生活できるまちづくりや居場所づくりのための活動を実施。	－	社協CSWが中心となり、地域づくり支援の事業実施者に伴走しながら、引き続き支援を行う。
	2	見守りネットワークの強化		高齢福祉課、よりそい支援課	43	高齢者見守りほっとライン協力機関登録件数（件）	2,450	2,475	2,500	2,311	93%	ひとり暮らし高齢者、見守りが必要な高齢者の増加を踏まえ、地域の商店や医療機関等を協力機関として登録し、高齢者の異変に気付いたら地域包括支援センターや市に通報してもらう体制を構築。		引き続き、各地域包括支援センターを通じて新規協力機関の値頼や既存協力機関への制度周知をすすめていく。
	3	介護人材ベースアップ支援		介護保険課	43	介護人材支援基礎研修の参加者数（人）	30	30	30	23	77%	生産性向上のための業務分解に関する研修を基本編と実践編に分けて実施した。基礎編では業務分解における基礎知識や手法、実践編では具体的な業務分解の活用方法や他事例を踏まえたブラッシュアップを行い、サービス事業所の業務の改善が促進された。	研修後に業務分解の実践をしていただくために、研修の参加要件を管理職等と現場職員それぞれに該当する者１名ずつ出席することとしたが、現場の人手不足や、事業所の現時点の課題に直結していなかったため、想定より参加者が下回る結果となった。	R7年度の達成率は目標を下回ったが、研修に参加した事業所の評価は高く、介護人材支援としては効果のあるテーマであったと考えられる。R8年度は、研修の参加のしやすさからオンライン開催とし、事業所の現場リーダーがケアの質を高める手段としての業務整理を中心とした内容の研修を行う予定である。
	4	在宅医療・福祉連携推進事業		地域包括ケア企画課	43	多職種連携ＩＣＴ「豊田みよしケアネット」加入率（%）	45.0	47.5	50.0	48.8	+1.3ｐｔ	・豊田加茂医師会による「豊田加茂ウェルビーイングネットワーク事業」において、専門職向け研修会を２回、市民向けイベントを１回開催 （研修参加人数：①58名　②115名　イベント参加人数：600名） ・豊田加茂医師会における在宅医療機器共同利用制度の運用（利用実績（延べ）：ポータブルエコー27件　ポータブル心電計11件） ・豊田地域人材育成センターによる在宅療養に携わる専門職の育成、育成カリキュラムの検討（修了生：訪問看護師（10名）、総合療法士（14名）、訪問歯科衛生士（15名）） ・豊田みよしケアネットについて、これまで活用が進んでいなかった栄養・口腔の分野で活用が広がり始めたことをうけ、豊田加茂歯科医師会スキルアップ研修会へ講師として参加し、制度の周知・説明を行った。 ・高齢者クラブ等を対象とした在宅療養・ACP等に関する出前講座の実施	－	・豊田みよしケアネットについて、より積極的な利用促進につなげられるよう検討する

第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画　重点施策指標・目標数値

重点施策		事業名	事業内訳	担当課	計画書ページ	指標	Ｒ６年度目標	Ｒ７年度目標	Ｒ８年度目標	R7年度実績	R7年度達成率	R7年度取組内容	達成率80%未満又は120%超の場合の要因	課題と課題を踏まえたＲ８年度の取組予定
重点施策３ 社会全体で取り組む認知症支援 【成果指標】 認知症の人を理解し、協力している市民の割合（2022年12月時点の認知症に係る各事業による集計） 12.3%	1	認知症の人の社会参加支援等の推進	認知症サポーターを中心とした支えあい・助けあいの仕組みづくり	高齢福祉課	47	認知症サポーター等登録制度の利用者数（人）	100	100	100	148	148%	認知症サポーター養成講座受講者に登録勧奨を行った。 豊田市公式LINEや紙媒体での登録を行った。	登録方法が増えた（LINE）ことにより、登録しやすい状況となったため。	認知症サポーター養成講座での登録勧奨を行い、積極的な活動につなげる。
			認知症の人の社会参加の仕組みづくり	高齢福祉課		社会参加のマッチングを支援した地域包括支援センター数（か所）	20	25	28	26	104%	地域包括支援センター職員や関係団体を対象とした交流会（令和７年度は２回に増やして開催）の実施。	－	地域包括支援センター職員や関係団体を対象とした交流会は昨年度に引き続き２回開催予定。
	2	認知症の人と介護者への支援の充実	認知症の人のピアサポート活動支援	高齢福祉課	47	ピアサポート活動の実施回数（回）	1	1	1	1	100%	地域包括支援センターが開催した認知症カフェでピアサポートを行った。	－	各地域包括支援センターの地域特性を鑑みて、必要な地域でピアサポート活動を実施する。
			認知症伴走型支援事業	高齢福祉課		支援実施事業所数（か所）	1	2	2	2	100%	市民・支援者、民生委員等へ広くPRを行った。また、認知症介護家族会を８回開催した。	－	引き続きPRを継続する。
	3	若年性認知症本人・家族への支援		高齢福祉課	48	若年性認知症本人・家族会の開催回数（回）	4	4	4	4	100%	四半期ごとに若年性認知症本人・家族会を開催。 令和６年度から土曜開催を継続。	－	四半期ごとの開催を継続する。
	4	認知症の早期発見		高齢福祉課	48	認知症チェックリストの配布数（部数）	17,000	17,000	17,000	20,291	119%	認知症サポーター養成講座やイベント等で配布した。	－	今年度もイベント等で積極的に配布する。

第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画　一般施策指標・目標数値

※目標を設定している指標は図書に掲載

基本目標	分野	施策		事業名		事業内訳	担当課	計画書ページ	指標	目標設定	R6年度目標	R7年度目標	R8年度目標	R7年度実績	R7年度達成率	Ｒ７年度取組内容	達成率80%未満又は120%超の場合の要因	課題と課題を踏まえたＲ８年度の取組予定
Ⅰ 自分らしく生きられる支え合いのまちづくり	1 介護予防・健康づくり	1	ふれあい・健康づくり	1	地域資源マップの構築		高齢福祉課、情報戦略課	50	―		―	―	―	―	―	構築済み		事業を継続する。
				2	SIBを活用した社会参加型介護予防事業の展開【重点・再掲】		未来都市推進課、健康づくり応援課	50	参加者総数（人）	○	4,000	4,000	1,000					
							未来都市推進課、健康づくり応援課		継続者総数（人）	○	3,000	3,000	3,000					
				3	集いの場へのコーディネート事業【重点・再掲】		高齢福祉課、介護保険課、健康づくり応援課、地域交流課	50	コーディネート数（件）	○	50	50	50					
				4	デジタルデバイド対策事業【重点・再掲】		高齢福祉課、情報戦略課	50	事業参加者数（人）	○	1,000	1,000	1,000					
				5	専門職との連携	専門職による研修	介護保険課	50	専門職による研修の開催回数（回）	◌	3	3	3	12	400%	地域包括支援センター職員向けの研修を開催した		センター職員の要望を踏まえ、研修計画を企画・実施する。
						多職種で自立支援を考える会	高齢福祉課		多職種で自立支援を考える会の開催回数（回）	◌	19	19	19	19	100%	・自立支援型の地域ケア会議として市内5ブロックで開催 ・地域包括支援センターへ会の在り方についてヒアリングを実施し、結果をまとめた。		ヒアリング結果を受け、令和９年度に向けて内容の見直しを行う。
				6	地域主体の生活交通への支援【重点・再掲】	地域バス・地域タクシー	交通政策課	51	―		―	―	―					
						住民主体によるボランティア輸送への支援	交通政策課、介護保険課		ボランティア輸送検討地域数（か所）	○	3	3	3					
				7	おでかけパス70		交通政策課	51	販売枚数（件）		―	―	―	1,296	―	広報やHPでの制度周知に加え、購入者にクーポン券を配布する実証実験を行い、おでかけ目的の創出に取り組んだ。		制度に関する周知を継続して行いながら、クーポン配付事業を拡大することで、高齢者の更なる外出促進のきっかけ作りに取り組む。
				8	高齢者福祉施設	老人福祉センター（豊寿園）	高齢福祉課	51	利用者数（人）		―	―	―	85,254	―	教室、講座等の開催		7/31まで長寿命化工事のため休館
						老人福祉センター（百年草）	足助支所、やすらぎ福祉総務	51	利用者数（人）		―	―	―	4,551	―	施設の運営		
						老人福祉センター（ぬくもりの里）	やすらぎ福祉総務課	51	利用者数（人）		―	―	―	12,640	―	施設の運営		
						高齢者温泉休養施設（寿楽荘）	高齢福祉課	51	利用者数（人）		―	―	―	20,006	―	貸切風呂をはじめとした施設PR、高齢者クラブ等の団体送迎		事業を継続する。
				9	福祉センター	豊田市福祉センター	やすらぎ福祉総務課	52	利用者数（人）		―	―	―	154,380	―	施設の運営		
						ふくしの里	やすらぎ福祉総務課	52	利用者数（人）		―	―	―	12,221	―	施設の運営		
						まどいの丘	やすらぎ福祉総務課	52	利用者数（人）		―	―	―	19,385	―	施設の運営		
						ふじのさと	やすらぎ福祉総務課	52	利用者数（人）		―	―	―	8,808	―	施設の運営		
						稲武福祉センター	やすらぎ福祉総務課	52	利用者数（人）		―	―	―	12,896	―	施設の運営		
				10	地域ふれあいサロン		社会福祉協議会	52	実施箇所数（か所）	◌	252	252	252	243	96%	子どもから高齢者まで対象とした地域づくり支援の実施。新規開拓4件		事業を継続する。
				11	元気アップ事業の展開		健康づくり応援課	52	教室数（か所）	◌	20	20	20	11	55%	65歳以上を対象に、自治区等でストレッチ、筋力トレーニングやレクリエーションを行い、自主活動に向けて支援する介護予防教室を開催	自治区等との共催による開催になるが、チラシ回覧や参加者募集など自治区の負担が大きいため。	自治区負担軽減のため、元気アップ事業を委託化することにより、参加者の受付を委託事業者にて実施する。
				12	地域介護予防活動支援事業の展開		健康づくり応援課	52	自主活動継続数（か所）		―	―	―	207	―	保健師等により活動の継続に向けて支援実施		引き続き保健師等により継続的に支援を行う。
							健康づくり応援課		支援グループ数（か所）		―	―	―	168	―	自主活動グループに対し、活動継続を支援するため、講師を派遣		引き続き自主活動グループの活動継続を支援するため、講師を派遣する。
							健康づくり応援課		交流会参加者数（人）		―	―	―	159	―	交流館に自主活動グループの代表者が集まり、体操や座談会等を実施		参加しやすい交流会となるよう、内容や会場の見直しを行う。
				13	口腔機能向上支援事業		健康づくり応援課	53			―	―	―	42	―	高齢者を対象に、歯科衛生士が口腔機能に関する講義や体操を実技を含めて実施		幅広く利用していただくために、周知方法の見直しを行う。
			2	生きがいづくり・就労支援	1	高齢者クラブ活動の支援		地域交流課	54	高齢者クラブ会員数（人）		―	―	―	14,550	―	・交付金、補助金による活動支援		・交付金、補助金による活動支援 ・クラブ数・会員数の減少に対して連合会と対策協議
					2	シルバー人材センター		産業人材活躍課	54	会員数（人）		―	―	―	1,986	―	既存の自主事業として、他の民間企業との整合性を勘案しつつ、販路拡充やPR活動に努め、地域の担い手としての生きがい就労に寄与し、市民への公益還元に務めた。加えて、適切な就業環境の確保およびフリーランス保護の観点に立ち、令和8年度からの包括的契約方式の導入に向けた具体的な調整を推進した。		【課題】 ①会員の高齢化に伴う新規会員の確保 ②交通手段を理由に参加を断念する会員の声 【対応策】 ①会員のニーズに合ったお仕事の新規開拓 ②DX等を活用した取り組み等の検討
								産業人材活躍課		受注件数（件）		―	―	―	5,046	―	既存の自主事業として、他の民間企業との整合性を勘案しつつ、販路拡充やPR活動に努め、地域の担い手としての生きがい就労に寄与し、市民への公益還元に務めた。加えて、適切な就業環境の確保およびフリーランス保護の観点に立ち、令和8年度からの包括的契約方式の導入に向けた具体的な調整を推進した。		【課題】 ①会員の高齢化に伴う新規会員の確保 ②交通手段を理由に参加を断念する会員の声 【対応策】 ①会員のニーズに合ったお仕事の新規開拓 ②DX等を活用した取り組み等の検討
								産業人材活躍課		就業延人数（人）		―	―	―	131,044	―	既存の自主事業として、他の民間企業との整合性を勘案しつつ、販路拡充やPR活動に努め、地域の担い手としての生きがい就労に寄与し、市民への公益還元に務めた。加えて、適切な就業環境の確保およびフリーランス保護の観点に立ち、令和8年度からの包括的契約方式の導入に向けた具体的な調整を推進した。		【課題】 ①会員の高齢化に伴う新規会員の確保 ②交通手段を理由に参加を断念する会員の声 【対応策】 ①会員のニーズに合ったお仕事の新規開拓 ②DX等を活用した取り組み等の検討

第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画　一般施策指標・目標数値

※目標を設定している指標は図書に掲載

基本目標	分野	施策		事業名		事業内訳	担当課	計画書ページ	指標	目標設定	R6年度目標	R7年度目標	R8年度目標	R7年度実績	R7年度達成率	Ｒ７年度取組内容	達成率80%未満又は120%超の場合の要因	課題と課題を踏まえたＲ８年度の取組予定
Ⅰ 自分らしく生きられる支え合いのまちづくり	1 介護予防・健康づくり	2	生きがいづくり・就労支援	3	とよたシニアアカデミー		地域交流課	54	「通年コース」「専門コース」「はじめの一歩講座」受講者数（人）	○	328	328	328	317	97%	「通年コース」「専門コース」「はじめの一歩講座」の実施		・成人を対象とし、みんなの学び合いクラスに名称変更 ・交流館指定管理事業として実施 ・通年講座（上郷・高橋交流館）とファーストステップ講座を実施
				4	子ども食堂を活用した多世代が交流・活躍できる居場所の展開		よりそい支援課	55	参加者数（人）		―	―	―	15,711	―	高齢者施設等の地域資源を有効に活用しながら、相談応・運営支援について多様な担い手が参加できるように支援。		
				5	認知症本人発信支援		高齢福祉課	55	認知症本人による発信機会の提供数（回）		―	―	―	30	―	本人発信ができる認知症の人〈Nピア〉を６名登録し、認知症サポーター養成講座等で市民向けに講話。		Nピア登録者を確保しつつ、認知症サポーター養成講座や認知症カフェ等で話してもらう取組を継続する。
				6	本人ミーティング支援事業		高齢福祉課	55	本人ミーティングの開催回数（回）	○	1	1	1	10	―	地域包括支援センター８回、高齢福祉課２回開催		次期計画策定に向け、認知症の人からヒアリングを行う。
				7	認知症の人と介護者への支援の充実【重点・再掲】	認知症の人のピアサポート活動支援	高齢福祉課	56	ピアサポート活動の実施回数（回）	○	1	1	1					
						認知症伴走型支援事業	高齢福祉課		支援実施事業所数（か所）	○	1	2	2					
				8	敬老金の贈呈		高齢福祉課	56	贈呈件数（件）		―	―	―	6,062	―	高齢者を敬い、長寿を祝う目的で敬老金を贈呈した。		事業を継続する。
Ⅱ 安心して生きられる支え合いのまちづくり	2 地域共生	1	市民理解の促進	1	出前講座の展開		介護保険課、地域包括ケア企画課	57	講座開催数（回）		―	―	―	5	―	高齢者が安心して生活できるまちづくりや居場所づくりのための活動を実施。		高齢者が安心して生活できるまちづくりや居場所づくりのための活動を実施。
				2	学校教育における高齢者の理解促進		高齢福祉課、介護保険課	57	授業実施学校数（校）		―	―	―	0	―	WeLOVEとよたに教育プログラムを掲載した。		教育プログラムの見直し。
				3	認知症サポーターの養成		高齢福祉課	57	認知症サポーター養成講座受講者数（人）	○	2,800	2,800	2,800	2,980	106%	住民、職域、学校等で講座を開催		住民、職域、学校等で講座を開催する。
									認知症ミニ講座受講者数	○	200	200	200	2,560	1280%	住民、職域、学校等で講座を開催	認知症サポーター養成講座の時間が確保できない人を対象に積極的に開催した。	住民、職域、学校等で講座を開催する。
									認知症サポーターステップアップ講座受講者数（人）	○	400	400	400	835	209%	住民、職域、学校等で講座を開催	認知症サポーターへの受講開催を積極的に行った。民生委員を含む住民への開催が多い。	住民、職域、学校等で講座を開催する。
				4	認知症に関する普及啓発		高齢福祉課	58	―		―	―	―	―	―	認知症月間である9月にイベントを開催。認知症理解啓発のための上映会と認知症の症状をVRで体験する体験会を開催。また別日に、認知症サポーター養成講座を開催。		認知症月間である９月に認知症啓発に関する上映会と認知症サポーター養成講座を開催する。
				5	認知症カフェの推進		高齢福祉課	58	設置件数（件）		―	―	―	31	―	地域包括支援センター主催29件、介護施設主催1件、高齢福祉課主催1件		地域包括支援センター、介護 施設、高齢福祉課で開催する。
				6	（仮称）認知症の人にやさしい店舗認証制度事業		高齢福祉課	58	―		―	―	―	―	―	「認サポ×店舗」の新規企業への勧奨、既存企業への再依頼が不十分だった。	「認サポ×店舗」の新規企業への勧奨、既存企業への再依頼が不十分だった。	既登録企業、新規登録企業への勧奨を行う。
		2	市民参加の支え合い	1	豊田市ささえあいネットの推進	高齢者見守りほっとライン	高齢福祉課	59	高齢者見守りほっとライン協力機関登録件数（件）	○	2,450	2,475	2,500	2,311	93%	地域の商店等を協力機関として登録し、高齢者がの異変に気付いたときに、地域包括支援センターや市に通報してもらう体制を構築。		継続して実施。
						みまもりほっとパーキング事業	高齢福祉課	59	みまもりほっとパーキング事業協力機関登録件数（件）	○	770	790	810	778	98%	高齢者の支援に必要な個別訪問等において、駐車場の確保が困難な場合に、協力機関が所有する駐車場を提供してもらうよう依頼。		継続して実施。
						徘徊高齢者・障がい者等事前登録制度	高齢福祉課	59	徘徊高齢者・障がい者等事前登録件数（件）		―	―	―	218	―	行方不明になる可能性がある高齢者等の情報を事前に登録し、地域包括支援センターや民生委員と情報を共有し、日ごろの見守りにつなげました。		継続して実施。
						認知症高齢者等個人賠償責任保険	高齢福祉課	59	加入者数（人）		―	―	―	217	―	認知症高齢者が事故で第三者に損害を負わせ、損害賠償責任を負った場合等に、これを補償する保険に加入。		継続して実施。
						見守り安心マーク	高齢福祉課	59	見守り安心マーク利用者数（人）		―	―	―	102人（980枚）	―	行方不明になる可能性がある高齢者等を対象に、氏名や連絡先を記している医につけるマークを配付。		継続して実施。
						かえるメールとよた（緊急メールとよた行方不明者情報）	高齢福祉課	60	かえるメールとよた登録者数（人）	○	12,000	12,500	13,000	12,091	97%	行方不明高齢者等の捜索に協力してくれる個人や団体等を登録し、早期発見に役立てました。		継続して実施。
						徘徊者捜索機器利用促進補助金（GPS機器助成）	高齢福祉課	60	徘徊者捜索機器利用促進補助金交付件数（件）		―	―	―	10	―	行方不明になる可能性がある高齢者等を対象に、行方不明になっても速やかに位置情報を把握できるGPS機器の導入に補助を実施。		継続して実施。
						徘徊高齢者捜索模擬訓練	高齢福祉課	60	徘徊高齢者捜索模擬訓練実施回数（回）		―	―	―	1	―	認知症高齢者行方踏み絵時に早期発見・対応が行えるように行方不明になった場合を想定し、模擬訓練を実施。		継続して実施。

第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画　一般施策指標・目標数値

※目標を設定している指標は図書に掲載

基本目標	分野	施策		事業名		事業内訳	担当課	計画書ページ	指標	目標設定	R6年度目標	R7年度目標	R8年度目標	R7年度実績	R7年度達成率	Ｒ７年度取組内容	達成率80%未満又は120%超の場合の要因	課題と課題を踏まえたＲ８年度の取組予定
Ⅱ　安心して生きられる支え合いのまちづくり	2　地域共生	2	市民参加の支え合い	2	お元気ですか訪問		高齢福祉課	60	利用者数（人）		―	―	―	27	―	２週間に１回、自宅に訪問し利用者の話し相手になる		継続して実施。
				3	高齢者クラブ友愛活動の促進		地域交流課	60	高齢者クラブ友愛活動における訪問件数（件）		―	―	―	145	―	・交付金、補助金による活動支援		・交付金、補助金による活動支援 ・クラブ数・会員数の減少に対して連合会と対策協議
		3	見守りの推進	1	見守りネットワークの強化【重点・再掲】		高齢福祉課、よりそい支援課	61	高齢者見守りほっとライン協力機関登録件数（件）	○	2,450	2,475	2,500					
				2	豊田市ささえあいネットの推進【再掲】		高齢福祉課	61	―		―	―	―					
				3	お元気ですか訪問【再掲】		高齢福祉課	61	―		―	―	―					
				4	ひとり暮らし高齢者等登録		よりそい支援課	61	ひとり暮らし高齢者等登録制度登録者数（人）		―	―	―	3,590	―	ひとり暮らし高齢者等を登録し、急病時、災害時及びその他緊急時における安全確保若しくは安否確認、孤独感の解消又は敬老事業等の推進を図り、安全で安らかな生活を営むことが出来るよう支援。		継続して実施
				5	福祉電話訪問		高齢福祉課	61	福祉電話訪問利用者数（人）		―	―	―	16	―	週１回の電話訪問		継続して実施
				6	緊急通報システムの設置		高齢福祉課、障がい福祉課	62	緊急通報システム設置件数（件）		―	―	―	61	―	月１回の電話訪問及び緊急通報装置の設置		継続して実施
		4	重層的な支援	1	重層的支援体制の推進【重点・再掲】	包括的相談支援事業	よりそい支援課、生活福祉課	63	包括的相談支援事業件数（件）		―	―	―					
						アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	よりそい支援課、生活福祉課、障がい福祉課、高齢福祉課、健康づくり応援課、保健支援課		アウトリーチ等を通じた継続的支援事業件数（件）		―	―	―					
						多機関協働事業	よりそい支援課、生活福祉課、障がい福祉課、高齢福祉課、健康づくり応援課、保健支援課		多機関協働事業件数（件）		―	―	―					
						参加支援事業	よりそい支援課、生活福祉課、障がい福祉課、高齢福祉課、健康づくり応援課、保健支援課		参加支援事業支援件数（件）		―	―	―					
						地域づくり事業	よりそい支援課、生活福祉課、障がい福祉課、高齢福祉課、健康づくり応援課、保健支援課		地域づくり支援件数（件）	○	100	100	100					
				2	地域包括支援センター	総合相談支援業務	高齢福祉課	63	―		―	―	―	157,462	―	包括的支援事業を実施		継続して実施 （業務効率化を検討）
						権利擁護業務	高齢福祉課		権利擁護相談件数（件）		―	―	―	1,256	―	包括的支援事業を実施		継続して実施 （業務効率化を検討）
						包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	高齢福祉課		地域ケア個別会議開催数（回）		―	―	―	20	―	包括的支援事業を実施		継続して実施 （業務効率化を検討）
						第１号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）	高齢福祉課		介護予防ケアマネジメント延べ人数（人）		―	―	―	19,875	―	包括的支援事業を実施		継続して実施 （業務効率化を検討）
						指定介護予防支援事業（要支援者の予防給付のケアマネジメント）	高齢福祉課		予防給付延べ人数（人）		―	―	―	33,752	―	包括的支援事業を実施		継続して実施 （業務効率化を検討）
				3	基幹型地域包括支援センターによる支援		高齢福祉課	65	地域包括研修回数（回）		―	―	―	36	―	包括的支援事業の後方支援を実施		継続して実施 （業務効率化を検討）
				4	生活困窮者自立支援		よりそい支援課	66	自立相談支援機関への相談件数（件）	○	5,250	5,250	5,250	12,006	229%	食糧支援や貸付相談から家計改善支援や就労支援への相談支援に繋ぎ、相談者が自立できるように支援。	物価高騰により、新規相談件数及び継続相談の対応件数が増加したため	継続して実施
				5	成年後見制度利用支援		よりそい支援課	66	申立件数（件）		―	―	―	30	―	認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で、判断能力の不十分な方々の権利を守る。		継続して実施
				6	成年後見支援センター		よりそい支援課	66	相談・対応件数（件）		―	―	―	273	―	認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で、判断能力の不十分な方々の権利を守る。		継続して実施
				7	身寄りのない市民等が入所・入院を含め地域で安心して生活し続けられる環境整備		よりそい支援課、生活福祉課	67	―		―	―	―	―	―	身寄りを頼ることができない方の総合相談としてみよる相談ステーションの立ち上げと社会福祉協議会事業（結サポート）との連携		みよる相談ステーション・（結サポート）の拡充
				8	共生型サービスの推進		地域包括ケア企画課、障がい福祉課、介護保険課	67	共生型サービス実施事業所数（か所）	○	9	10	11	6	60%	法人からの申請に基づき、サービス事業所としての指定を実施	・共生型サービスの指定を受けるためには人員配置を充実させる必要があるが、事業所側にその余裕がない（現状で手一杯）ことが推察される	昨年同様
		5	関係機関との連携	1	在宅医療・福祉連携推進事業【重点・再掲】		地域包括ケア企画課	68	多職種連携ICT「豊田みよしケアネット」加入率（%）	○	45.0	47.5	50.0					
				2	地域ケア会議等	地域ケア個別会議	高齢福祉課	68	実施回数（回）		―	―	―	22	―	利用者が地域で暮らしていけるよう、地域ケア個別会議を実施		継続して実施
						多職種で自立支援を考える会	高齢福祉課	68	実施回数（回）		―	―	―	19	―	・自立支援型の地域ケア会議として市内5ブロックで開催 ・地域包括支援センターへ会の在り方についてヒアリングを実施し、結果をまとめた。		ヒアリング結果を受け、令和９年度に向けて内容の見直しを行う。
						地域ケア推進会議	高齢福祉課	68	実施回数（回）		―	―	―	2	―	高齢者施策について協議。		R8は3回実施予定

第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画　一般施策指標・目標数値

※目標を設定している指標は図書に掲載

基本目標	分野	施策		事業名		事業内訳	担当課	計画書ページ	指標	目標設定	R6年度目標	R7年度目標	R8年度目標	R7年度実績	R7年度達成率	Ｒ７年度取組内容	達成率80%未満又は120%超の場合の要因	課題と課題を踏まえたＲ８年度の取組予定
Ⅱ 安心して生きられる支え合いのまちづくり		5	関係機関との連携	3	市民・多職種と連携した意思決定支援の普及		地域包括ケア企画課、よりそい支援課、障がい福祉課、高齢福祉課	69	―		―	―	―	―	―	◎市民後見人養成講座を含む各分野での意思決定支援に関する研修の実施。 ◎意思決定フォロワーの養成。		これまでの取組に加え、意思決定支援にかかるフォロワー派遣を検討
				4	認知症地域支援推進員の活躍支援		高齢福祉課	69	研修受講者数		―	―	―	18	―	新任者研修に11人、現任者研修に7人受講した。		引き続き研修開催の周知を地域包括支援センターに行う。
				5	認知症初期集中支援推進事業の展開		高齢福祉課	69	医療・介護サービスにつながった人の割合（%）	○	65.0	65.0	65.0	100	154%	支援チームに関する普及啓発、認知症初期集中支援の実施等	チーム員のスキルアップや連携体制の充実によるものと考えられる	支援チームのPRを行いながら必要な人に支援を実施
				6	専門職との連携【再掲】		高齢福祉課、介護保険課	69	―		―	―	―					
	3 介護人材	1	介護に関わる人材への支援	1	介護人材ベースアップ支援【重点・再掲】		介護保険課	70	介護人材支援基礎研修の参加者数（人）	○	30	30	30					
				2	職場環境向上支援		介護保険課	70	職場改善コーディネーター派遣件数（件）	○	5	5	5	4	80%	希望する事業所へコーディネーターを派遣し、職場改善の伴走支援を行った。また、実施結果をまとめた事例集を作成した。		伴走支援を希望する事業者が想定よりも少なかったため、事業の周知方法について見直す予定。
									コミュニケーションに関する研修の参加人数	○	20	20	20	24	120%	コミュニケーションに関する研修を実施することにより、参加者が職場内で良好な人間関係を築くためのコミュニケーションスキルを身に付け、それを職場に還元する手法を理解し、実践できるよう促す。		継続して実施
				3	外国人材への支援		介護保険課	70	受入支援事業の参加者数（人）	○	30	30	30	26	87%	外国人材向けのごみ分別や交通ルール、学習・キャリアに係るセミナー及び交流会の開催。外国人材担当者向けの外国人材の受入れ・定着のためのセミナーの開催。		受講後のアンケート結果を踏まえ、ボランティア団体と連携しつつ交流会等を実施する予定。また、外国人材受け入れ等に関する情報を提供する予定。
									日本語講座等の受講者数（人）	○	35	35	35	32	91%	外国人材向けの日本語学習及び介護福祉士国家試験対策の支援。		継続して実施
				4	豊田訪問看護師育成センター		地域包括ケア企画課	71	訪問看護師育成数（人）	○	累計25人以上			11	―	訪問看護師の人材確保・育成。訪問看護師に必要な知識や技術を習得することと、スキルアップのためのカリキュラムを実施。		本年同様に実施。修了生へのフォローアップ・スキルアップ研修にも力を入れていく。
				5	豊田総合療法士育成センター		地域包括ケア企画課	71	総合療法士育成数（人）	○	累計45人以上			15	―	在宅生活に関する総合的・多面的な視野を持ち、社会参加を促進できる療法士となるために必要な知識や技術を習得できるカリキュラムを実施。		本年同様に実施。修了生へのフォローアップ研修にも力を入れていく。
				6	豊田市・藤田医科大学連携地域医療学寄付講座の展開		地域包括ケア企画課	71	―		―	―	―	―	―	総合診療医育成プログラムを通して、地域で活動する医師の育成・確保を実施。		本年同様に実施。
				7	介護支援専門員・介護職員の専門スキルの向上		高齢福祉課	71	介護支援専門員を対象とした研修の実施回数（回）	○	15	15	15	10	67%	10回開催し、296人が参加した（R6年度：221人／15回）。	研修回数を絞り、効率的に開催したため。	継続して事業を実施
							介護保険課	71	現任介護職員研修の実施回数（人）	○	4	4	4	4	100%	市内の介護サービス事業所等に所属する職員に対し、介護技術等に関する研修を実施した。		事業所にアンケートを行い、事業所ニーズを反映した研修内容で実施する。
				8	国内人材の創出		介護保険課	72	就職相談会による就職者数（人）	○	10	10	10	7	70%	介護の就職相談会を実施することにより、求職者と市内介護サービス事業所をマッチングした。	面接など選考採用中の方が2名おり、その後の採用状況を把握できていないため。	若い世代を中心とした広い世代に関心をもってもらうため魅力発信フェアを開催する予定。
									訪問介護職場体験参加者数（人）	○	10	10	10	30	300%	介護の仕事に就職したい方や興味がある方を対象に、訪問介護の職場体験・見学会を開催	学校や初任者研修を実施している介護事業所へ直接訪問し、当該事業の説明を実施することで、目標を超える参加人数を確保することができた。	全サービス種別（+障がい福祉サービス）に拡大し実施
				9	とよた市民福祉大学		社会福祉協議会	72	修了者数（人）	○	60	60	60	71	117%	福祉入門コース、家庭介護コース、修了生向け専門講座（認知症、障害）		求められている地域福祉の担い手づくりを、地域福祉を推進を役割とする社会福祉協議会として継続して実施
				10	学校教育における高齢者の理解促進【再掲】		高齢福祉課、介護保険課	72	―		―	―	―	0	#VALUE!	WeLOVEとよたに教育プログラムを掲載した。		教育プログラムの見直し。

第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画　一般施策指標・目標数値

※目標を設定している指標は図書に掲載

基本目標	分野	施策		事業名		事業内訳	担当課	計画書ページ	指標	目標設定	R6年度目標	R7年度目標	R8年度目標	R7年度実績	R7年度達成率	Ｒ７年度取組内容	達成率80%未満又は120%超の場合の要因	課題と課題を踏まえたＲ８年度の取組予定
	4 災害・感染症	1	災害・感染症への備え	1	避難行動要支援者名簿を活用した支援体制づくりへの支援		よりそい支援課	73	避難行動要支援者名簿　同意率（%）		―	―	―	80%	―	出前講座等による啓発活動の実施		出前講座等による啓発活動の実施
				2	介護サービス事業所への感染症対策啓発・指導		介護保険課	73	支援モデル実施数（件）		―	―	―	―	―	事業者講習会で感染症対策の啓発を実施		事業者講習会で感染症対策の啓発を実施
	5 日常生活	1	生活支援	1	「食」の自立支援事業の展開		高齢福祉課、障がい福祉課	74	延食数（回）		―	―	―	424,573(高420,613/障3,960)	―	高齢者の精神的負担の軽減及び社会生活の維持のための活動を実施		R9―R11の委託事業者選定プロポーザル実施及び利用者負担額増額に向けての調整
									実利用者数（人）		―	―	―	20,266人	―	同上		同上
				2	地域主体の生活交通への支援【重点・再掲】		交通政策課、介護保険課	74	―		―	―	―					
				3	ひとり暮らし高齢者等移動費助成		高齢福祉課、障がい福祉課	74	交付者数（人）		―	―	―	19,857(高4,278/障	―	タクシー料金助成券の交付		継続して交付事業を行い、券の電子化や事務の効率化の検討
				4	シルバーカー購入費助成		高齢福祉課	75	助成者数（人）		―	―	―	192	―	シルバーカー購入費を一部助成 申請の電子化を実施		継続して実施
				5	高齢者等補聴器購入費助成		高齢福祉課	75	助成者数（人）		―	―	―	488	―	補聴器の購入費を一部助成		申請書見直し及び難聴者対象の検診などの追加補助導入の検討
				6	高齢者の交通安全支援	豊田市交通安全学習センター高齢者講習	交通安全防犯課	75	豊田市交通安全学習センター高齢者講習 延参加者数（人）	○	1,500	1,500	1,500	937	62%	市内の高齢者クラブ等を対象に交通安全学習センターにおいて講習及び体験学習を実施。内容は夜間の視認性や反射材の効果、飲酒疑似体験、身体機能の変化等。このほか、各高齢者クラブから選任された高齢者交通安全アドバイザーを対象に、交通事故現場を視察後、センターにおいて危険場面を再現し、回避する方法を伝える「高齢者交通事故現場移動講習会」を警察署との連携により実施した。	高齢者クラブの数及び加入者数の減少が大きいと考えている。	より多くの高齢者に対して交通安全学習の機会を提供できるよう、企画・広報内容等を検討していく。
						高齢者交通安全防犯世帯訪問	交通安全防犯課	75	高齢者交通安全防犯世帯訪問事業 訪問世帯数（世帯）	○	9,000	9,000	9,000	9,252	102%	高齢者が住む世帯を訪問し、高齢者とその家族に対して交通安全と防犯に関する啓発を行うことで、意識の向上と、交通事故及び犯罪被害の防止を図った。令和7年度は五ケ丘小学校をはじめ13小学校区の75歳以上の高齢者が住む9,252世帯を訪問した。		高齢化により年々訪問対象の世帯が増えているため、効率よく訪問するための人員体制の確保等が課題である。
				7	高齢者の住宅防火促進事業		消防本部予防課	75	―		―	―	―		―	福祉事業所のケアマネジャー等と連携し、住宅防火対策の推進を		本年同様に実施
				8	生活管理指導短期宿泊・緊急短期入所		よりそい支援課	76	利用日数（日）		―	―	―	1,645	―	高齢者の精神的負担の軽減及び社会生活の維持のための活動を実施		事業を継続して実施
				9	日常生活衛生管理支援	ふれあい収集	清掃業務課	75	実利用者数（人）		―	―	―	389	―	ごみ出し困難な高齢者等に対しごみ出し支援を実施	―	利用者の増加に対し、事務の効率化及び収集体制の確保の検討
						寝具クリーニング等サービス	介護保険課	76	実利用者数（人）		―	―	―	21	―	在宅で介護を受ける要介護認定者へ寝具券交付		依頼があった対象者へ寝具券を交付する。
						訪問理美容サービス	高齢福祉課、障がい福祉課	76	実利用者数（人）		―	―	―	140(介104/障36)	―	理美容店の出張費を助成		継続して実施
				10	すこやか住宅リフォーム助成		介護保険課	76	申請件数（件）		―	―	―	501	―	介護保険「住宅改修」の補完事業		介護保険「住宅改修」の補完事業として、住宅で介護を受けている自己負担割合が１割の人に対し、対象となる住宅工事に要した費用の一部を助成する。
				11	買い物環境改善事業の展開		産業振興課	76	―		―	―	―	・補助金交付実績３件 ・協議会を４回開催	―	・豊田市買い物困難者対策協議会の設置・開催 ・本市の地域ごとの買い物環境を調査し、具体な施策等を検討		・買い物困難者対策を横串で検討していく（買い物困難者対策協議会） ・買い物困難者支援となる地域ECの構築に向けた実証実験の実施（デジタル注文システム効果検証業務） ・移動販売事業の持続的運営に向けた支援（買い物困難者支援事業費補助金）

第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画　一般施策指標・目標数値

※目標を設定している指標は図書に掲載

基本目標	分野	施策		事業名		事業内訳	担当課	計画書ページ	指標	目標設定	R6年度目標	R7年度目標	R8年度目標	R7年度実績	R7年度達成率	Ｒ７年度取組内容	達成率80%未満又は120%超の場合の要因	課題と課題を踏まえたＲ８年度の取組予定
Ⅱ 安心して生きられる支え合いのまちづくり	5 日常生活	2	家族介護支援	1	家族介護交流会の開催		高齢福祉課	77	開催回数（回）		―	―	―	71	―	家族介護交流会の開催		家族介護交流会の開催
				2	認知症介護家族会の開催		高齢福祉課	77	開催回数（回）		―	―	―	8	―	認知症介護家族交流会の開催		認知症伴走型支援事業所が８回開催。
				3	若年性認知症本人・家族への支援【重点・再掲】		高齢福祉課	77	若年性認知症本人・家族会の開催回数（回）	○	4	4	4					
				4	仕事と介護の両立支援につながる取組の推進		産業人材活躍課	77	働き方改革アドバイザー・講師派遣件数（件）		―	―	―	41	―	就業規則や賃金規定のほか、人事関連諸規定の整備や労働関係法令への対応状況のチェックのためのアドバイザー及び専門講師を派遣した。		【課題】講師派遣の件数減少 【対応策】事業所訪問の機会等で事業所に対し、本事業の活用モデル案を提案する。
							産業人材活躍課		はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰応受賞事業所数（事業所）		―	―	―	15	―	引き続き、働きやすい職場づくり推進事業所確認公表制度による裾野の拡大・SDGs認証制度との連携を行った。		【課題】事務工数における費用対効果が低い 【対応策】 ・事務工数の削減に向けた事務改善を検討する。 ・協議会等を活用しながら、制度自体の見直しに向けた検討を行う。
							産業人材活躍課		働きやすい職場づくり推進事業所確認・公表制度確認完了事業所数（事業所）					75	―	・登録アドアドバイザーによる現地確認では、確認作業だけでなく、追加の助言や情報提供を行うことで、事業所に対する働き方改革の支援や後押しを行った。 ・２年間の有効期限が終了し、更新のタイミングを迎える事業所に対して、再申請の案内を行った。		【課題】事務工数における費用対効果が低い 【対応策】 ・事務工数の削減に向けた事務改善を検討する。 ・協議会等を活用しながら、制度自体の見直しに向けた検討を行う。
				5	ショートステイの利用支援		介護保険課	78	―		―	―	―	252	―	ショートステイを利用する人に対して利用料の一部を助成		ショートステイを利用する人に対して利用料の一部を助成
		3	住まいの支援	1	セーフティネット住宅の登録と居住支援		建築相談課	79	登録件数（件）		―	―	―	3,635	―	セーフティネット住宅の登録と居住支援協議会の運営		継続して事業を実施
				2	サービス付き高齢者向け住宅の登録		建築相談課、介護保険課	79	登録件数（件）		―	―	―	433	―	サービス付き高齢者向け住宅の登録		継続して事業を実施
				3	有料老人ホームの設置運営への指導		介護保険課	79	設置件数（件）		―	―	―	4	―	窓口での相談対応等		窓口での相談対応等
				4	シルバーハウジング（高齢者世話付住宅）		高齢福祉課、建築保全・住宅課	80	戸数（戸）		―	―	―	114	―	生活援助員の派遣		継続して事業を実施
				5	軽費老人ホーム（ケアハウス）		高齢福祉課	80	入所者数（人）		―	―	―	98	―	ケアハウスの運営支援及び利用料補助金交付		継続して事業を実施
				6	生活支援ハウス		やすらぎ福祉総務課	80	入居数（人）		―	―	―	6	―			継続して事業を実施
				7	養護老人ホーム		高齢福祉課、よりそい支援課	81	入所者数（人）		―	―	―	61	―	高齢者の精神的負担の軽減及び社会生活の維持のための活動を実施		高齢者の精神的負担の軽減及び社会生活の維持のための活動を実施

第９期計画における介護保険事業の実績一覧（令和7年度の見込みと実績）

全体（認定者数、給付費、被保険者数、保険料収入必要額）を通して、概ね見込んだ通りの事業運営を行うことができた。

1　豊田市の認定者数の見込みと実績（令和7年9月末日時点）

（単位：人）

	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
要支援１	2,342	2,533	108.2%	2,420	2,797	115.6%
要支援２	3,053	3,070	100.6%	3,160	3,179	100.6%
要支援認定者数　合計	5,395	5,603	103.9%	5,580	5,976	107.1%
要介護１	3,377	3,335	98.8%	3,519	3,531	100.3%
要介護２	2,852	2,752	96.5%	2,964	2,718	91.7%
要介護３	1,910	1,843	96.5%	1,984	1,852	93.3%
要介護４	2,005	2,032	101.3%	2,078	2,131	102.6%
要介護５	1,446	1,268	87.7%	1,499	1,275	85.1%
要介護認定者数　合計	11,590	11,230	96.9%	12,044	11,507	95.5%
認定者数　合計	16,985	16,833	99.1%	17,624	17,483	99.2%
認定率（認定者数合計／高齢者人口）	16.52%	16.40%	－	17.01%	16.94%	－
軽度認定率（要支援1～要介護2／高齢者人口）	11.31%	11.39%	－	11.64%	11.84%	－
重度認定率（要介護3～5／高齢者人口）	5.21%	5.01%	－	5.37%	5.09%	－
高齢化率（高齢者人口／総人口）	24.72%	24.71%	－	24.99%	24.90%	－
高齢者人口	102,812	102,610	99.8%	103,620	103,219	99.6%
総人口	415,844	415,286	99.9%	414,662	414,523	100.0%

2　国・県と豊田市の認定者数の実績比較（令和7年9月末日時点）

（単位：人）

		要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
国	認定者数	1,071,733	1,029,321	1,493,882	1,203,558	931,541	903,218	569,904	7,203,157
	比率（%）	14.9%	14.3%	20.7%	16.7%	12.9%	12.5%	7.9%	100.0%
県	認定者数	53,168	64,366	65,203	58,147	45,572	43,292	26,028	355,776
	比率（%）	14.9%	18.1%	18.3%	16.3%	12.8%	12.2%	7.3%	100.0%
市	認定者数	2,797	3,179	3,531	2,718	1,852	2,131	1,275	17,483
	比率（%）	16.0%	18.2%	20.2%	15.5%	10.6%	12.2%	7.3%	100.0%

3　介護保険のサービス量の見込みと実績

（１）居宅介護（介護予防）サービス

①介護予防サービス（令和8年6月時点）

サービス種類	内容	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
訪問入浴介護	利用回数（回／月）	54	28	51.9%	58	21	36.2%
	利用者数（人／月）	15	5	33.3%	16	4	25.0%
訪問看護	利用回数（回／月）	1,603	1,762	109.9%	1,657	1,999	120.6%
	利用者数（人／月）	298	349	117.1%	308	391	126.9%
訪問リハビリテーション	利用回数（回／月）	369	471	127.6%	380	600	157.9%
	利用者数（人／月）	35	47	134.3%	36	60	166.7%
居宅療養管理指導	利用者数（人／月）	162	190	117.3%	168	212	126.2%
通所リハビリテーション	利用者数（人／月）	360	374	103.9%	373	391	104.8%
短期入所生活介護	利用回数（回／月）	251	275	109.6%	262	356	135.9%
	利用者数（人／月）	51	46	90.2%	53	55	103.8%
短期入所療養介護	利用回数（回／月）	41	34	82.9%	41	30	73.2%
	利用者数（人／月）	6	6	100.0%	6	6	100.0%
福祉用具貸与	利用者数（人／月）	2,304	2,389	103.7%	2,384	2,581	108.3%
特定福祉用具販売	利用者数（人／月）	51	49	96.1%	53	50	94.3%
住宅改修	利用者数（人／月）	60	48	80.0%	62	54	87.1%
特定施設入居者生活介護	利用者数（人／月）	46	50	108.7%	51	61	119.6%
介護予防支援	利用者数（人／月）	2,670	2,721	101.9%	2,763	2,935	106.2%

R7見込み利用回数・利用者数が多かったことによる（母数が少ないことによる影響）

②介護サービス（令和8年6月時点）

サービス種類	内容	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
訪問介護	利用回数（回／月）	74,527	72,155	96.8%	78,625	76,326	97.1%
	利用者数（人／月）	1,992	2,070	103.9%	2,094	2,128	101.6%
訪問入浴介護	利用回数（回／月）	1,203	1,126	93.6%	1,268	942	74.3%
	利用者数（人／月）	245	203	82.9%	258	191	74.0%
訪問看護	利用回数（回／月）	11,337	10,762	94.9%	11,928	11,174	93.7%
	利用者数（人／月）	1,365	1,429	104.7%	1,434	1,522	106.1%
訪問リハビリテーション	利用回数（回／月）	2,555	2,472	96.8%	2,702	2,649	98.0%
	利用者数（人／月）	228	211	92.5%	241	230	95.4%
居宅療養管理指導	利用者数（人／月）	2,158	2,232	103.4%	2,270	2,404	105.9%
通所介護	利用回数（回／月）	31,116	29,363	94.4%	32,617	30,093	92.3%
	利用者数（人／月）	2,925	3,102	106.1%	3,065	3,255	106.2%
通所リハビリテーション	利用回数（回／月）	6,177	6,402	103.6%	6,481	6,511	100.5%
	利用者数（人／月）	811	791	97.5%	851	803	94.4%
短期入所生活介護	利用回数（回／月）	9,311	8,429	90.5%	9,780	8,190	83.7%
	利用者数（人／月）	991	956	96.5%	1,040	954	91.7%
短期入所療養介護	利用回数（回／月）	1,058	991	93.7%	1,117	1,047	93.7%
	利用者数（人／月）	130	128	98.5%	137	133	97.1%
福祉用具貸与	利用者数（人／月）	4,779	4,735	99.1%	5,018	4,875	97.2%
特定福祉用具販売	利用者数（人／月）	99	79	79.8%	104	82	78.8%
住宅改修	利用者数（人／月）	84	60	71.4%	88	60	68.2%
特定施設入居者生活介護	利用者数（人／月）	450	307	68.2%	520	377	72.5%
居宅介護支援	利用者数（人／月）	6,897	6,895	100.0%	7,233	6,906	95.5%

R7見込み利用者数が多かったことによる（母数が少ないことによる影響）

（２）地域密着型介護（介護予防）サービス

①地域密着型介護予防サービス（令和8年6月時点）

サービス種類	内容	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
認知症対応型通所介護	利用回数（回／月）	0	0	－	0	0	－
	利用者数（人／月）	0	0	－	0	0	－
小規模多機能型居宅介護	利用者数（人／月）	5	7	140.0%	6	10	166.7%
認知症対応型共同生活介護（ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ）	利用者数（人／月）	6	0	0.0%	8	10	125.0%

②地域密着型介護サービス（令和8年6月時点）

サービス種類	内容	KC見込み	KC実績	実績／見込み（%）	K7見込み	K7実績	実績／見込み（%）
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	利用者数（人／月）	22	45	204.5%	22	44	200.0%
夜間対応型訪問介護	利用者数（人／月）	0	0	－	0	－	－
地域密着型通所介護	利用回数（回／月）	11,882	11,270	94.8%	12,448	10,931	87.8%
	利用者数（人／月）	1,319	1,368	103.7%	1,381	1,341	97.1%
認知症対応型通所介護	利用回数（回／月）	1,997	1,881	94.2%	2,103	1,746	83.0%
	利用者数（人／月）	172	181	105.2%	181	168	92.8%
小規模多機能型居宅介護	利用者数（人／月）	32	28	87.5%	35	29	82.9%
認知症対応型共同生活介護（ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ）	利用者数（人／月）	594	528	88.9%	655	565	86.3%
地域密着型介護特定施設入所者生活介護	利用者数（人／月）	0	0	－	0	0	－
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	利用者数（人／月）	348	344	98.9%	348	350	100.6%
看護小規模多機能型居宅介護	利用者数（人／月）	0	0	－	0	28	－

・R6.4.1に新規事業所開設のため（既設2事業所の統合により事業所数は変化なし（3事業所））
・既設事業所において連携する訪看が増えたため。
・R7年度中に新規事業所開設はなし

（３）施設介護サービス（令和8年6月時点）

サービス種類	内容	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
介護老人福祉施設	利用者数（人／月）	1,101	1,215	110.4%	1,191	1,192	100.1%
介護老人保健施設	利用者数（人／月）	691	810	117.2%	691	826	119.5%
介護医療院	利用者数（人／月）	63	68	107.9%	63	72	114.3%

（４）特別給付（令和8年6月時点）

サービス種類	内容	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
おむつ購入費の支給	利用人数（人／月）	4,466	4,318	96.7%	4,645	4,543	97.8%

（５）地域支援事業

★介護予防・生活支援サービス事業

サービス種類	内容	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
介護予防訪問サービス	利用人数（人／月）	552	542	98.2%	574	563	98.1%
生活支援訪問サービス	利用人数（人／月）	91	71	78.0%	94	64	68.1%
介護予防通所サービス	利用人数（人／月）	1,928	2,083	108.0%	2,006	2,298	114.6%
生活支援通所サービス	利用人数（人／月）	443	384	86.7%	461	377	81.8%

4　施設整備

サービス種類		第8期までの累計	KC目標	K7目標	K8目標	第9期までの累計目標	KC実績	K7実績	K7までの累計	差
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）		1,449	0	(90)	0	1,539	0	0	1,449	-90
	広域型	1,101	0	(90)	0	1,191	0	0	1,101	-90
	地域密着型	348	0	0	0	348	0	0	348	0
介護老人保健施設		691	0	0	0	691	0	0	691	0
介護医療院		63	0	0	0	63	0	0	63	0
認知症高齢者グループホーム		555	(45)	63	0	663	18	72	645	-18
特定施設		554	(29)	(94)	0	710	52	10	616	-94
合計		3,312	74	247	0	3,666	70	82	3,464	-202

※整備数値は、竣工年度で記載。（　）は第8期において計画され、第9期に整備されるもの

R10年度90床開設予定

R8年度18床開設予定

R8年度94床開設予定

資材高騰、民間事業者の事業計画遅れによる

5　介護保険のサービス給付費の見込みと実績

①介護予防給付費（令和8年6月時点）　　（単位：千円）

サービス種類	KC見込み	KC実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
a 介護予防サービス						
介護予防訪問入浴介護	6,125	2,833	46.2%	6,542	2,325	35.5%
介護予防訪問看護	106,073	118,125	111.4%	109,797	133,824	121.9%
介護予防訪問リハビリテーション	13,465	16,548	122.9%	13,881	19,993	144.0%
介護予防居宅療養管理指導	18,366	22,900	124.7%	19,072	25,918	135.9%
介護予防通所リハビリテーション	159,679	158,220	99.1%	165,521	163,930	99.0%
介護予防短期入所生活介護	19,910	23,210	116.6%	20,727	28,516	137.6%
介護予防短期入所療養介護	4,589	3,322	72.4%	4,595	3,073	66.9%
介護予防福祉用具貸与	198,395	206,719	104.2%	205,272	227,662	110.9%
介護予防特定福祉用具販売	15,618	16,447	105.3%	16,230	18,070	111.3%
介護予防住宅改修	70,161	60,604	86.4%	72,513	66,470	91.7%
介護予防特定施設入居者生活介護	36,918	47,760	129.4%	41,023	58,150	141.8%
介護予防支援	162,957	162,584	99.8%	168,847	176,962	104.8%
介護予防サービス計	812,256	839,270	103.3%	844,020	924,894	109.6%
b 地域密着型介護予防サービス						
認知症対応型通所介護	0	0	－	0	21	－
小規模多機能型居宅介護	6,669	5,683	85.2%	7,414	8,322	112.2%
認知症対応型共同生活介護（ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ）	19,317	18,822	97.4%	25,788	29,893	115.9%
地域密着型介護予防サービス計	25,986	24,505	94.3%	33,202	38,236	115.2%
介護予防給付費計	838,242	863,775	103.0%	877,222	963,130	109.8%

R7見込み額が高かったことによる（母数が少ないことによる影響）

②介護給付費（令和8年6月時点）　　（単位：千円）

サービス種類	KC見込み	KC実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
a 居宅サービス						
訪問介護	2,588,989	2,431,735	93.9%	2,734,044	2,555,815	93.5%
訪問入浴介護	194,421	162,985	83.8%	205,105	152,593	74.4%
訪問看護	771,455	734,549	95.2%	812,473	778,055	95.8%
訪問リハビリテーション	94,260	91,657	97.2%	99,809	98,275	98.5%
居宅療養管理指導	318,341	335,607	105.4%	335,481	364,121	108.5%
通所介護	3,126,059	2,915,750	93.3%	3,283,640	3,004,329	91.5%
通所リハビリテーション	702,357	719,018	102.4%	739,045	742,312	100.4%
短期入所生活介護	1,021,121	921,880	90.3%	1,074,507	908,641	84.6%
短期入所療養介護	144,188	135,197	93.8%	152,550	143,004	93.7%
短期入所療養介護（介護医療院）	－	1,090	－		152	－
福祉用具貸与	820,573	780,708	95.1%	863,446	815,356	94.4%
特定福祉用具販売	36,729	30,377	82.7%	38,604	34,296	88.8%
住宅改修	95,112	69,818	73.4%	99,766	70,874	71.0%
特定施設入居者生活介護	1,118,674	744,794	66.6%	1,295,929	905,827	69.9%
居宅介護支援	1,352,339	1,296,308	95.9%	1,420,891	1,322,884	93.1%
居宅サービス合計	12,384,618	11,371,473	91.8%	13,155,290	11,896,535	90.4%
b 地域密着型サービス						
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	41,858	82,162	196.3%	41,911	93,582	223.3%
夜間対応型訪問介護	0	0	－	0	0	－
地域密着型通所介護	1,209,697	1,128,606	93.3%	1,270,170	1,093,649	86.1%
認知症対応型通所介護	278,858	261,891	93.9%	294,418	245,166	83.3%
小規模多機能型居宅介護	84,661	72,099	85.2%	93,833	71,434	76.1%
認知症対応型共同生活介護（ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ）	1,987,529	1,727,033	86.9%	2,194,631	1,844,345	84.0%
地域密着型介護特定施設入所者生活介護	0	0	－	0	0	－
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1,309,931	1,327,706	101.4%	1,311,589	1,352,167	103.1%
看護小規模多機能型居宅介護	0	0	－	0	82,869	－
地域密着型サービス合計	4,912,534	4,599,497	93.6%	5,206,552	4,783,211	91.9%
c 施設サービス						
介護老人福祉施設	3,927,620	3,978,133	101.3%	4,252,986	4,105,778	96.5%
介護老人保健施設	2,537,826	2,939,095	115.8%	2,541,037	3,021,166	118.9%
介護療養型医療施設	－	773	－		0	－
介護医療院	307,916	311,526	101.2%	308,305	319,108	103.5%
施設サービス合計	6,773,362	7,229,527	106.7%	7,102,328	7,446,053	104.8%
介護給付費計	24,070,514	23,200,497	96.4%	25,464,170	24,125,798	94.7%

施設整備が想定よりも遅くなったため。また、整備完了後に、すぐに稼働率が伸びなかったため。

・R6.4.1に新規事業所開設のため（既設2事業所の統合により事業所数は変化なし（3事業所））
・既設事業所において連携する訪看が増えたため。
・R7年度中に新規事業所開設はなし

計画時点では新規開設が予定されていなかったが、その後開設意向のある事業者が現れ、令和７年２月・３月・４月に各１事業所ずつ新規指定された。

★特別給付費（おむつ購入費の支給）

（単位：千円）

サービス種類	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
特別給付費	129,225	131,123	101.5%	134,457	137,290	102.1%

★その他サービス事業費

（単位：千円）

サービス種類	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
特定入所者介護サービス費の支給	463,498	302,739	65.3%	482,265	292,279	60.6%
高額介護サービス費の支給	250,236	615,867	246.1%	260,368	653,735	251.1%
高額医療合算介護サービス費の支給	85,170	98,807	116.0%	88,619	110,277	124.4%
その他計	798,904	1,017,413	127.4%	831,252	1,056,291	127.1%

R7見込み額が高かったことによる。

R7見込み額が低かったことによる。

★給付費合計

（単位：千円）

サービス種類	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
介護予防給付費計	838,242	863,775	103.0%	877,222	963,130	109.8%
介護給付費計	24,070,514	23,200,497	96.4%	25,464,170	24,125,798	94.7%
その他サービス事業費計	798,904	1,017,413	127.4%	831,252	1,056,291	127.1%
審査支払手数料	14,282	14,751	103.3%	14,861	15,414	103.7%
給付費合計	25,721,942	25,096,436	97.6%	27,187,505	26,160,633	96.2%

★地域支援事業費合計

（単位：千円）

サービス種類	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
介護予防事業費・総合事業費	963,821	945,299	98.1%	1,030,378	1,026,281	99.6%
包括的支援事業・任意事業費	659,620	658,816	99.9%	666,981	665,929	99.8%
包括的支援事業（社会保障充実分）	208,079	229,892	110.5%	208,079	229,166	110.1%
地域支援事業費合計	1,831,520	1,834,007	100.1%	1,905,438	1,921,376	100.8%

6　所得段階別被保険者数の見込みと実績（令和7年10月1日時点）

（単位：人）

所得段階	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
第１段階（基準額×0.30）	9,275	9,076	97.9%	9,348	8,863	94.8%
第２段階（基準額×0.50）	6,350	6,624	104.3%	6,400	6,642	103.8%
第３段階（基準額×0.70）	5,571	5,586	100.3%	5,615	5,399	96.2%
第４段階（基準額×0.85）	13,350	12,091	90.6%	13,455	11,347	84.3%
第５段階（基準額×1.00）⇒基準額	18,042	18,441	102.2%	18,183	18,765	103.2%
第６段階（基準額×1.10）	14,027	11,846	84.5%	13,089	11,810	90.2%
第７段階（基準額×1.25）	15,430	15,502	100.5%	18,478	15,631	84.6%
第８段階（基準額×1.50）	11,674	12,957	111.0%	10,874	13,745	126.4%
第９段階（基準額×1.75）	3,562	4,084	114.7%	2,814	4,469	158.8%
第10段階（基準額×2.00）	1,619	1,862	115.0%	1,422	2,014	141.6%
第11段階（基準額×2.10）	1,518	1,609	106.0%	853	1,673	196.1%
第12段階（基準額×2.25）	977	1,035	105.9%	570	1,091	191.4%
第13段階（基準額×2.50）	1,417	1,456	102.8%	2,519	1,495	59.3%
被保険者数合計	102,812	102,169	99.4%	103,620	102,944	99.3%

7　介護保険料収納必要額の見込みと実績

（単位：千円）

	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
介護保険料収入必要額	7,800,810	7,621,986	97.7%	8,236,728	7,930,563	96.3%

8　介護給付費準備基金の取崩・積立の見込みと実績

（単位：千円）

	R6-8見込み	R6実績	R7実績	実績／見込み（%）
年度初基金残高	－	4,231,540,474	3,910,436,474	－
基金取崩額	3,040,000,000	321,104,000	348,059,000	22.0%
基金積立額	－	0	0	－
基金増減額（積立額－取崩額）	－	△ 321,104,000	△ 348,059,000	－
年度末基金残高（年度初残高＋増減額）	－	3,910,436,474	3,562,377,474	－

R7給付費見込み額がやや高かったことによる。

9　効果的な介護保険事業運営に向けて

（１）安心して生活するために【計画書P117参照】

★低所得者等への支援

事業内容	概要	R6取組内容	R7取組内容
①低所得者利用支援事業	訪問介護等の利用に対し、自己負担額の2割を助成	589件	470件
②受領委任制度	サービス利用時に1～3割の自己負担額のみで利用できる制度	住宅改修：1064件 福祉用具購入：1884件	住宅改修：1185件 福祉用具購入：1986件
③社会福祉法人等による利用者負担軽減事業	社会福祉法人等によるサービスの利用時に負担額を軽減	46人	41人
④介護保険料・利用者負担額の減免	介護保険料及び利用者負担額の減免	保険料：37件 利用者負担額：1件	保険料：36件 利用者負担額：1件

★介護サービス利用者への支援

事業内容	R6取組内容	R7取組内容
介護サービス相談員派遣事業	派遣事業所数：76	派遣事業所数：80

（２）適切な事業運営に向けて【計画書P118参照】

★介護給付適正化

指標			概要等	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
①要介護認定の適正化	更新認定点検割合（%）		更新申請の点検	100	100	-	100	100	-
	変更認定点検割合（%）		変更申請の点検	100	100	-	100	100	-
	Ｅラーニングシステムにおける全国テストの受講割合（%）		現任研修受講割合	100	100	-	100	100	-
②ケアプラン等の点検	ケアプラン	抽出事業所	ケアマネジャーが１人	対象事業所の100%	50	-	対象事業所の100%	29(2年で79)	-
			特定事業所加算を算定していない	対象事業所の100%	28	-	対象事業所の100%	46(2年で74)	-
			特定事業所集中減算を算定している	対象事業所の100%	0	-	対象事業所の100%	0	-
			限度額一定割合超	対象事業所の100%	0	-	対象事業所の100%	20(2年で40)	-
		抽出ケアプラン	認定調査状況不一致	1件以上	1	-	1件以上	1	-
			訪問介護一定割合超	1件以上	1	-	1件以上	1	-
	住宅改修等実績確認割合（%）	住宅改修	住宅改修等の工事内容の確認	15	15	-	15	17	-
		福祉用具		15	15	-	15	17	-
③医療情報	突合月数（月）		介護保険と医療保険給付の重複受給等の確認	12	12	100.0%	12	12	100.0%
	縦覧点検（種類）			4	4	100.0%	4	4	100.0%
	縦覧点検（月）			12	12	100.0%	12	12	100.0%

★介護サービス事業所への指導

指標	概要	R6見込み	R6実績	実績／見込み（%）	R7見込み	R7実績	実績／見込み（%）
事業所への指導等実施率（%）	介護サービス事業所への実地指導の実施	16.6	21	-	16.6	24	-